

日本福祉大学 教育実践研究センター 〈〈第6回オープンカレッジ〉〉

森のようちえんを通して醸される子どもたち

日本福祉大学では、自然豊かな美浜町を舞台に、学生が中心となり、森のようちえんを運営しています。今回のシンポジウムでは、その実践を検討することで、乳幼児の豊かな育ちとは何か、どのような経験や体験が、乳幼児にどのような影響を与えるのかを考えてみたいと思います。さらに、子どもにかかわるおとなたちの育ちについても、考えてみたいと思います。

タイトルに使用した「醸（かも）される」とは、森のようちえんで行った味噌づくりをヒントに考えました。子どもは、豊かな環境に向き合うことを通して、味噌のように、自ら豊かに発酵し、一人ひとり違った自分の味を出していくもの、つまり、子ども自らを「育つ主体」としてとらえることを意味しています。

今回のシンポジウムでは、愛知県春日井市の森のようちえんの実践からもご提案いただき、子どもの育ち、それにかかわるおとなの育ちについて、議論を深めていきたいと思います。

2022年3月5日(土)

参加
無料

遠隔会議システムを利用した開催

遠隔会議システム「ZOOM」を利用した開催を予定しております。

13:30～15:30

プログラム

- 13:30 ▶ あいさつ 山本 敏郎（日本福祉大学 教授 教育実践研究センター長）
▶ 趣旨説明 東内 瑠里子（日本福祉大学 准教授）
- 13:40 ▶ 報告1 森川美保さん（日本福祉大学 森のようちえん共催 季の野の台所）
- 13:55 ▶ 報告2 水谷風花さん（同上 運営した学生）
- 14:05 ▶ 報告3 中村英里さん（同上 参加保護者）
- 14:15 ▶ 報告4 小林直美さん（愛知県春日井市 自然保育 森のたんけんたい 園長）
- 14:30 ▶ 報告5 有田聡子さん（同上 参加保護者）
- 14:40 ▶ コメント 杉山浩之さん（広島文教大学 教授）

参加申込

URLもしくはQRコードより申込みフォームにアクセスの上、必要事項をご記入ください。

申込みフォーム

<https://n-fukushi.zoom.us/meeting/register/tJlpc-6vqDkqGdbw1x9zVia52Ewy2ncdUEx1>

申込み締切

2022年3月5日(土) 9:00まで

※ お申込みいただいた方に当日の参加方法をお知らせいたしますので
必ず事前にお申し込みをお願いいたします。



お問い合わせ

日本福祉大学 教職課程事務室 教育実践研究センター担当

TEL : 0569-87-2218 (平日 10:00~17:00) Email : kyo-jissenjimu@ml.n-fukushi.ac.jp